

四国国際物流戦略チーム設立に向けた経緯

平成17年4月に、「国際物流施策推進本部」(本部長：国土交通事務次官)において「今後の国際物流施策の課題」が取りまとめられ、この中で『地域の実情に応じた国際物流のボトルネック解消に向けた対応と効率的な新しい物流システムの構築のため』、各地域ブロックにおける「国際物流戦略チーム」の設立の必要性が提言されたところ。

提言内容より抜粋

本省のみならず、地方局においても、各地域の荷主企業、物流企業、経済団体、地方公共団体、C I Q部局等の実務者と連携した上での取り組み強化が重要であるこのため、主要港湾・空港を抱える地域ごとに、これらメンバーが一体となって国際物流の効率化方策の検討を行う「国際物流戦略チーム」を設置する必要がある。

また、平成17年10月12日に開催された四国経済連合会と国土交通省幹部との懇談会において、「四国国際物流戦略チーム」の設置に向けた検討を行うことが確認され、これを受け、これまでに開催された「四国の港湾物流を考える勉強会」、及び「四国港湾物流検討委員会」等を踏まえ、今般第1回の幹事会を開催するものである。

なお、他地域においては、近畿地方で平成17年6月30日に「関西国際物流戦略チーム」が設立されたのを皮切りに、これまで関東、北部九州、中部においても国際物流戦略チームが設立されており、国際物流の課題を的確に把握・分析するとともに、各地域における総合的・戦略的な各種の物流施策を展開するための議論が行われているところである。

